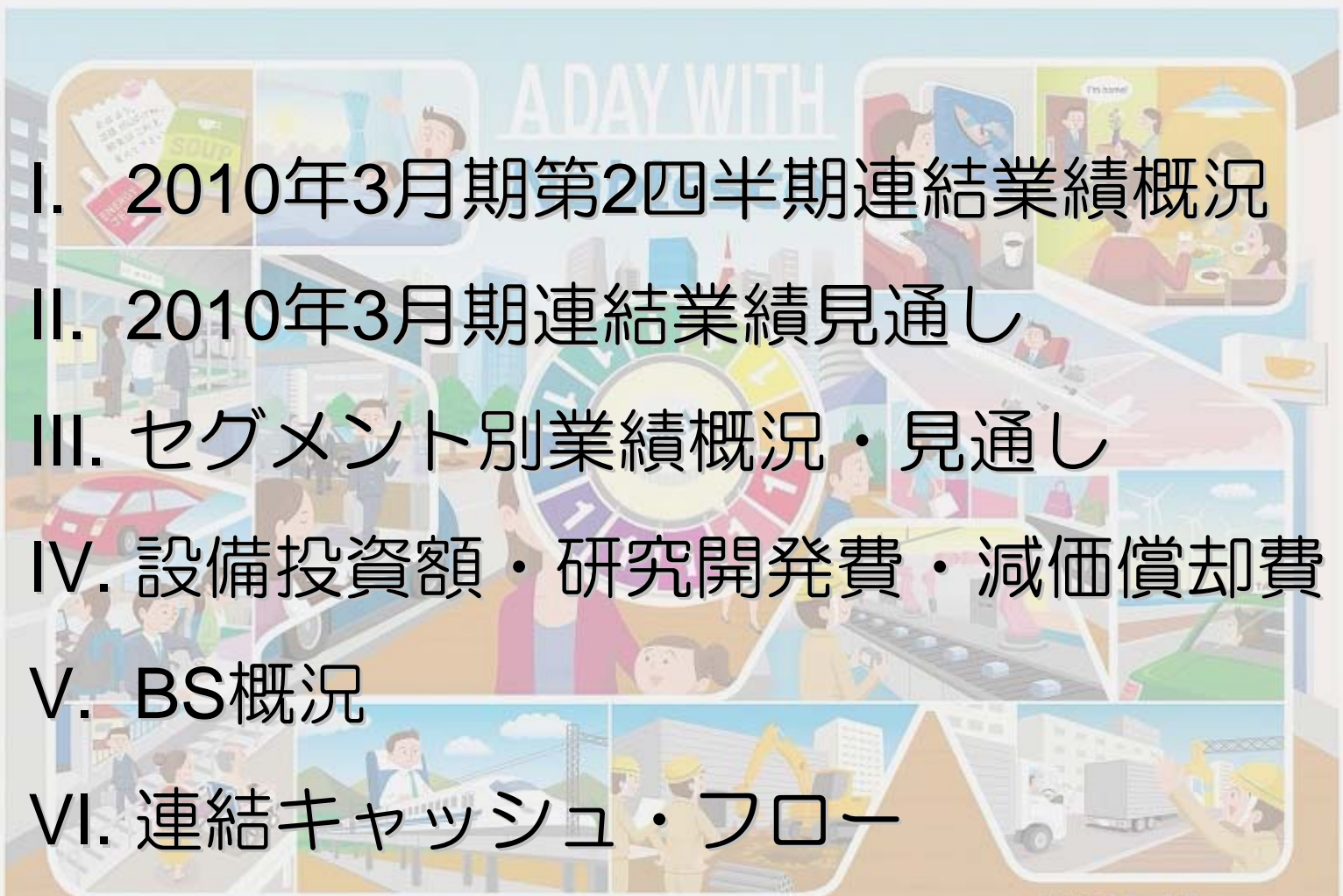


2010年3月期第2四半期決算説明会

2009年11月6日

Nabtesco Corporation

当資料に掲載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、掲載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。

- 
- I. 2010年3月期第2四半期連結業績概況
- II. 2010年3月期連結業績見通し
- III. セグメント別業績概況・見通し
- IV. 設備投資額・研究開発費・減価償却費
- V. BS概況
- VI. 連結キャッシュ・フロー

第2四半期累計期間連結損益概況 (前期比) **Nabtesco**

(4月～9月累計期間)

(単位:百万円)	2008/9	2009/9 (当初予想)	2009/9	増減	率
売上高	86,813	59,000	58,724	-28,089	-32.4%
営業利益	8,201	1,000	2,482	-5,719	-69.7%
営業外損益	730	-	334	-396	-54.2%
経常利益	8,932	1,200	2,816	-6,115	-68.5%
特別損益	-579	-	-431	148	25.6%
税引前利益	8,354	-	2,385	-5,968	-71.5%
当期純利益	4,853	600	612	-4,241	-87.4%
一株当たり 当期純利益	38.19円	4.72円	4.83円	-33.36円	

一株当たり 中間配当金	9円	4円	4円	-5円
----------------	----	----	----	-----

増減要因

■ 売上高

不況による自動車産業を中心とした設備投資抑制と、インフラ投資減少の継続を主因に減収。

■ 営業利益

売上の変動	-92億円
為替変動影響	-3億円
原材料・コスト削減	3億円
品質問題対応の減少	5億円
固定費削減等	21億円
販管費の減少等	9億円
計	-57億円

Remark: 営業外損益
(収益の減の主な内容)

● 持分法投資利益の減 - 347百万円

Remark: 特別損益
(損失の主な内容)

● 遊休土地減損損失 - 401百万円

通期連結損益見通し（通期）



(単位:百万円)	2009/3	2010/3 (当初予想)	2010/3	増減	率
売上高	158,170	124,000	123,000	-35,170	-22.2%
営業利益	12,012	5,000	5,700	-6,312	-52.6%
経常利益	12,998	5,500	6,400	-6,598	-50.8%
当期純利益	4,425	3,000	2,300	-2,125	-48.0%

一株当たり 配当金	13円	8円	8円(予)	-5円
--------------	-----	----	-------	-----

ROA	2.9%	2.1%	1.6%	-1.3point
ROE	5.8%	3.9%	3.0%	-2.8point

Remarks: 当期純利益の減
主に以下の特別損失による。

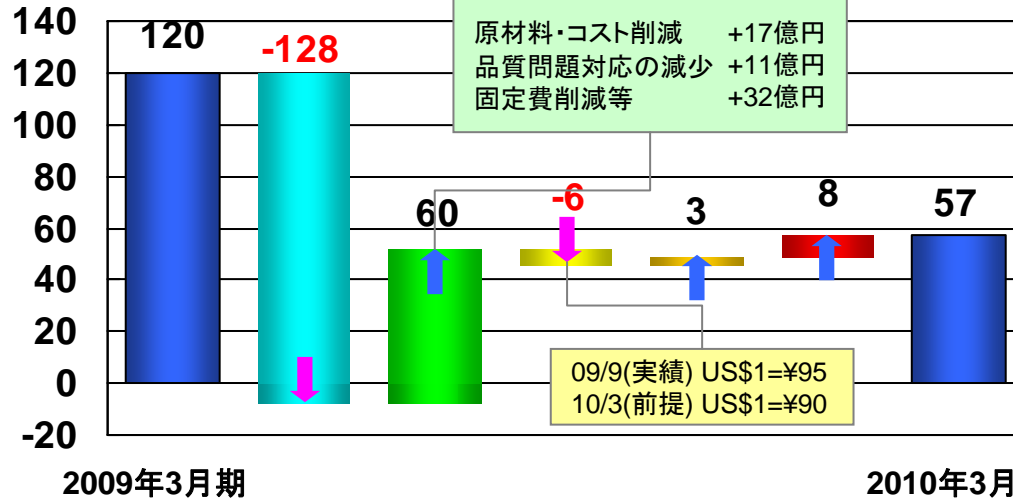
- 遊休土地減損損失 4億円
- 商用車用機器事業
構造改革費用 10億円

通期連結損益見通し (営業利益変動分析)



今回予想による営業利益変動分析

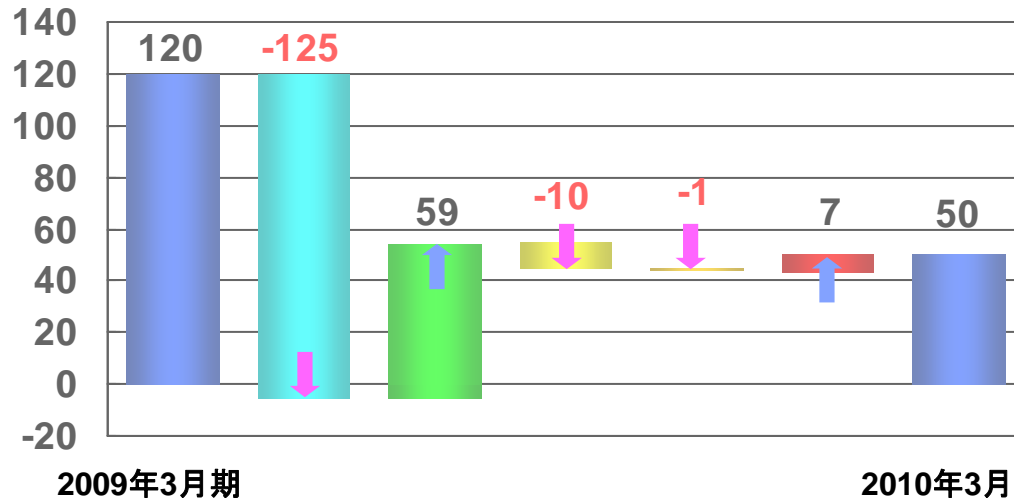
(単位: 億円)



- 売上高影響
- コストリダクション・生産性向上
原材料費・販売価格影響
- 為替影響
- 減価償却費の増減
- 販管費の増減

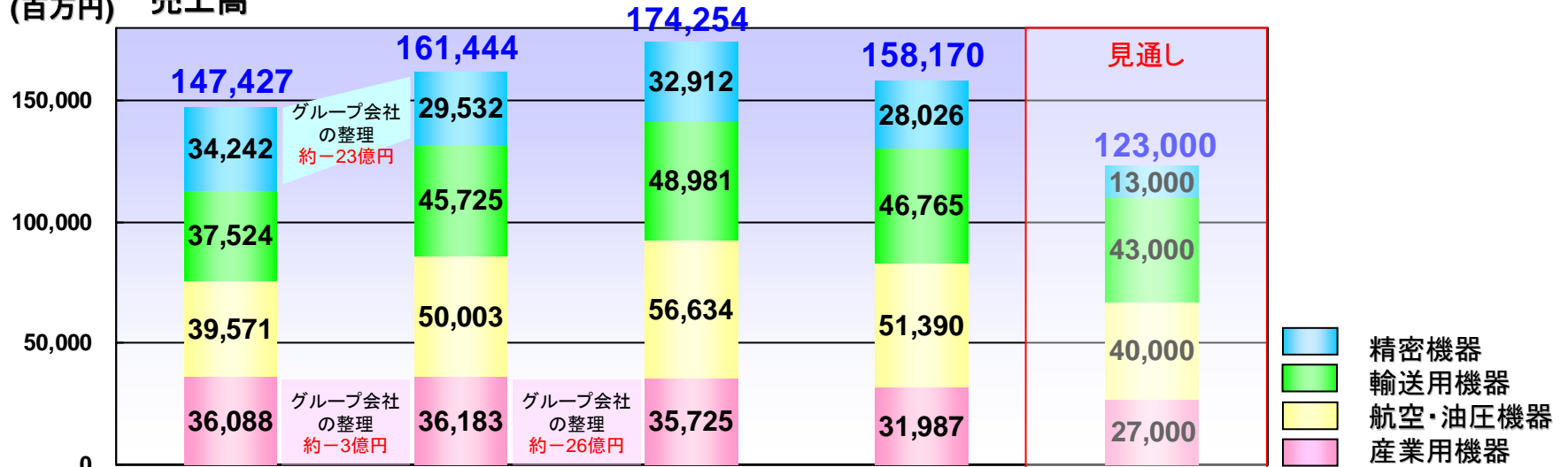
当初予想による営業利益変動分析

(単位: 億円)

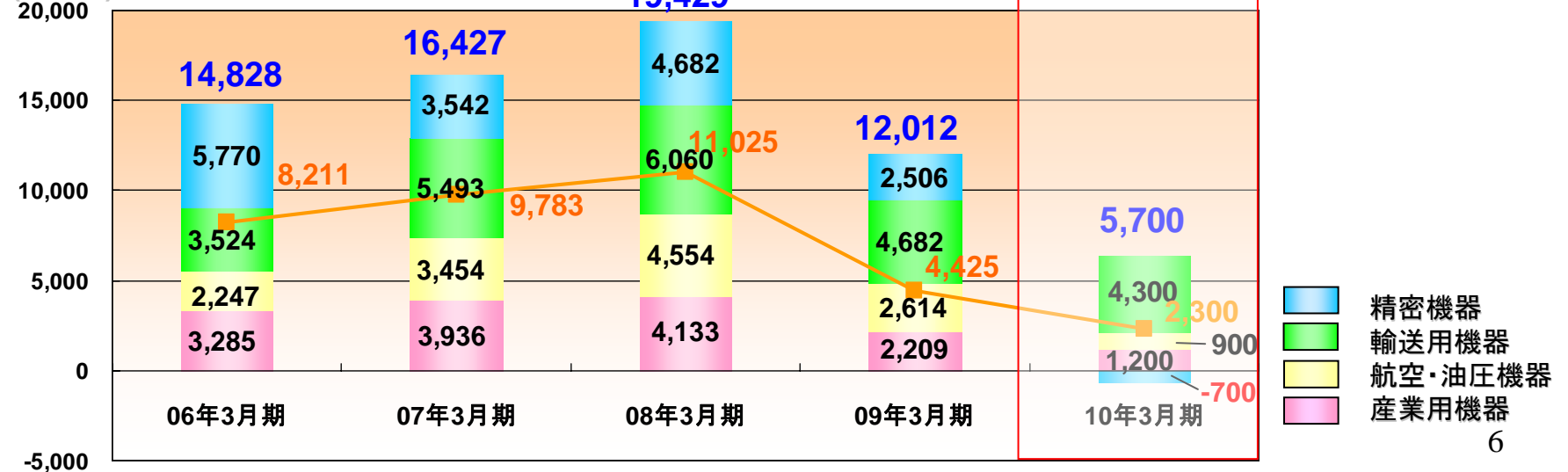


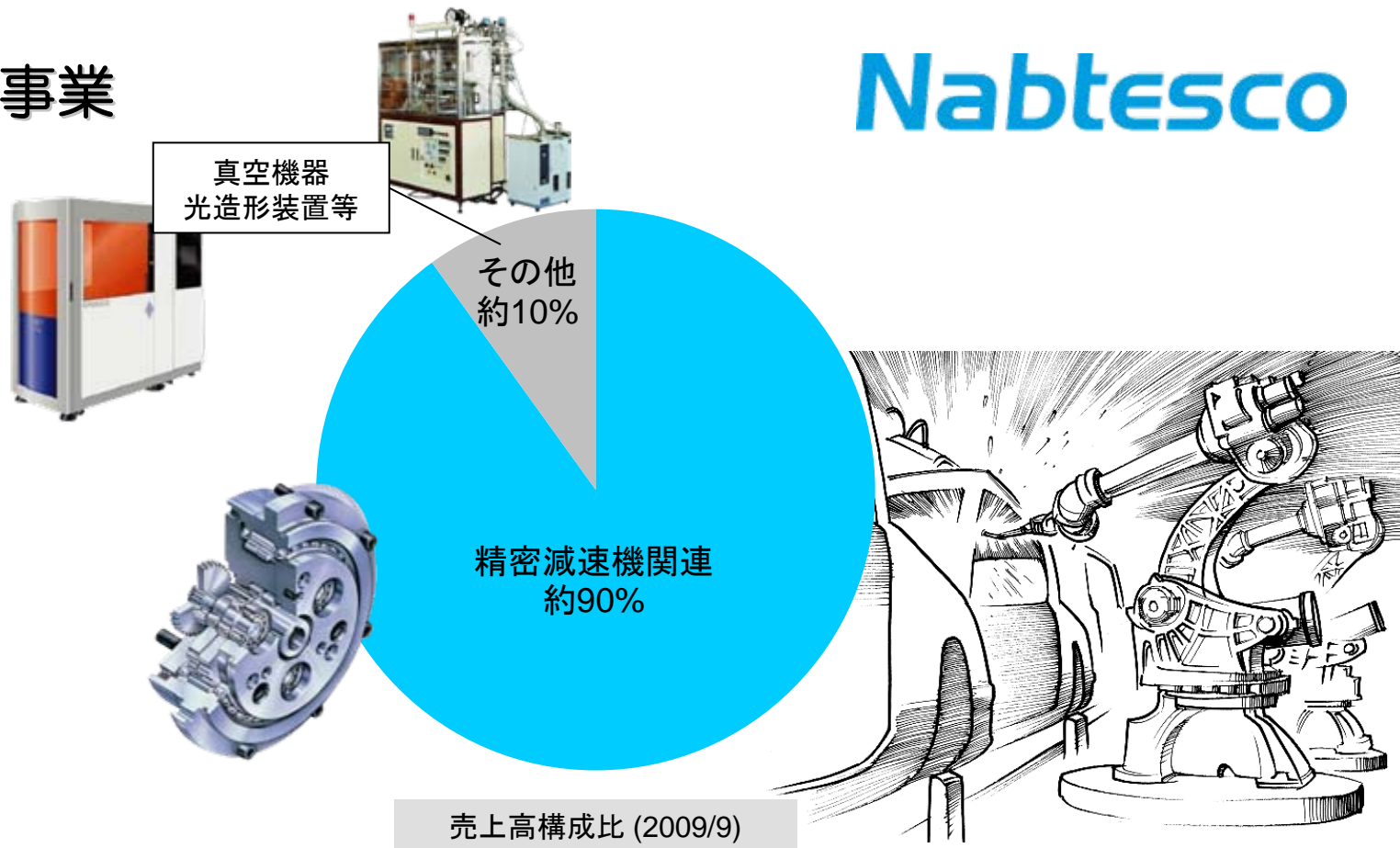
事業セグメント別 売上高・営業利益推移 **Nabtesco**

(百万円) 売上高



(百万円) 営業利益・当期純利益





主要製品と顧客 (敬称略)

●精密減速機

産業用ロボット：ファナック、安川電機、KUKA (独)、ABB (スウェーデン)

工作機械：ヤマザキマザック、オークマ、森精機製作所

半導体製造装置：東京エレクトロン

第2四半期累計実績

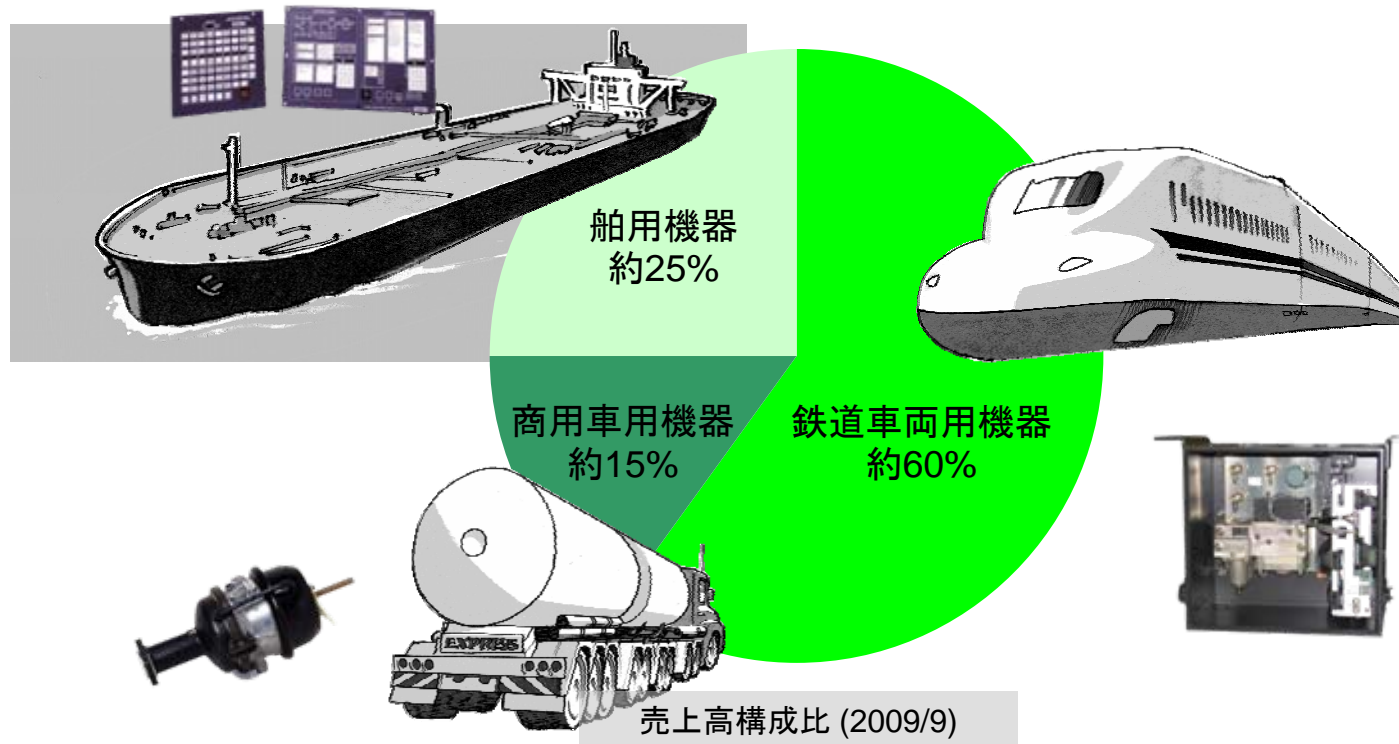
(単位:百万円)	2008/9	2009/9 (当初予想)	2009/9	増減	率
売上高	16,390	5,500	5,623	-10,767	-65.7%
営業利益	2,081	-1,100	-819	-2,900	-139.4%
営業利益率	12.7%	-20.0%	-14.6%		

Notes: 精密減速機

- 産業用ロボット: 自動車産業の設備投資低迷の影響を受け、大きく落ち込み、減収。下期以降緩やかな回復基調へ。
- 工作機械: ロボット向け同様に自動車産業への依存度が高く、減少。
- 半導体製造装置: 低調であったが、第2四半期より回復の兆し。
- 固定費の削減等を実施したものの、売上高の減により減益。通期ではロボットの回復により当初予想から赤字幅縮小の見通し。

通期見通し

(単位:百万円)	2009/3	2010/3 (当初予想)	2010/3	増減	率
売上高	28,026	12,000	13,000	-15,026	-53.6%
営業利益	2,506	-1,200	-700	-3,206	-127.9%
営業利益率	8.9%	-10.0%	-5.4%		



主要製品と顧客 (敬称略)

●鉄道車両用機器 ブレーキシステム ドア開閉装置

JR各社、民鉄各社、川崎重工業、中国新幹線・都市交通向け、他

●商用車用機器 エアブレーキ周辺機器

日野自動車、いすゞ自動車、三菱ふそうトラック・バス、日産ディーゼル工業

●船用機器 ディーゼルエンジン遠隔制御装置

川崎重工業、三井造船、日立造船D&E、ディーゼル ユナイテッド、Hyundai Heavy Industries (韓)、MAN Diesel (デンマーク)

第2四半期累計実績

(単位:百万円)	2008/9	2009/9 (当初予想)	2009/9	増減	率
売上高	24,326	21,000	20,639	-3,687	-15.2%
営業利益	2,350	1,800	1,771	-579	-24.6%
営業利益率	9.7%	8.6%	8.6%		

Notes:

- 鉄道車両用機器：中国需要が拡大し、通期増収の見通し。品質問題はあるものの、増収・増益へ。
- 商用車用機器：緩やかな回復は見られるものの商用車の国内外需要低迷により減収。構造改革推進による競争力強化を図る。
- 船用機器：新造船の受注キャンセル及び受け渡し延期の影響を受け、減収。
- 鉄道の増益が商用車、船用の減をカバーできず、減益。

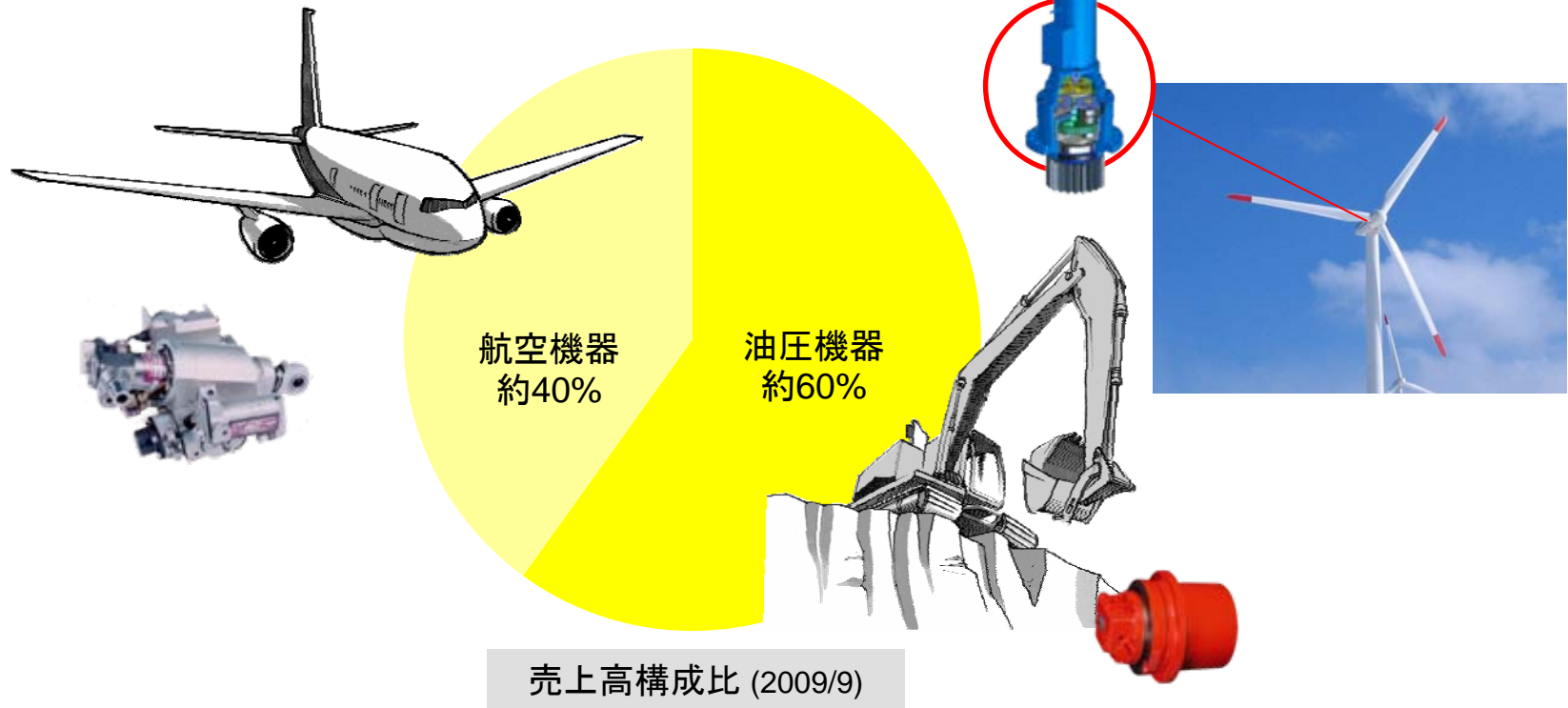
通期見通し

(単位:百万円)	2009/3	2010/3 (当初予想)	2010/3	増減	率
売上高	46,765	44,000	43,000	-3,765	-8.1%
営業利益	4,682	4,500	4,300	-382	-8.2%
営業利益率	10.0%	10.2%	10.0%		

Remarks:

商用車用機器事業の構造改革

- 狙い：収益体質の改善
- 商用車用機器事業を子会社化
- 不採算のアルミ鋳物事業から撤退。
- 構造改革による特別損失約10億円発生の見通し。



主要製品と顧客 (敬称略)

●油圧機器

走行モーター: コマツ、コベルコ建機、住友建機、玉柴(中)、三一(中)、柳工(中)、Doosan(韓)

風力発電機用駆動装置: 三菱重工業、他

●航空機器 フライトコントロールアクチュエーションシステム

ボーイング、川崎重工業、三菱重工業、IHI、防衛省、シンガポール航空

第2四半期累計実績

(単位:百万円)	2008/9	2009/9 (当初予想)	2009/9	増減	率
売上高	30,258	19,000	19,592	-10,666	-35.3%
営業利益	2,797	-200	811	-1,986	-71.0%
営業利益率	9.2%	1.1%	4.1%		

Notes:

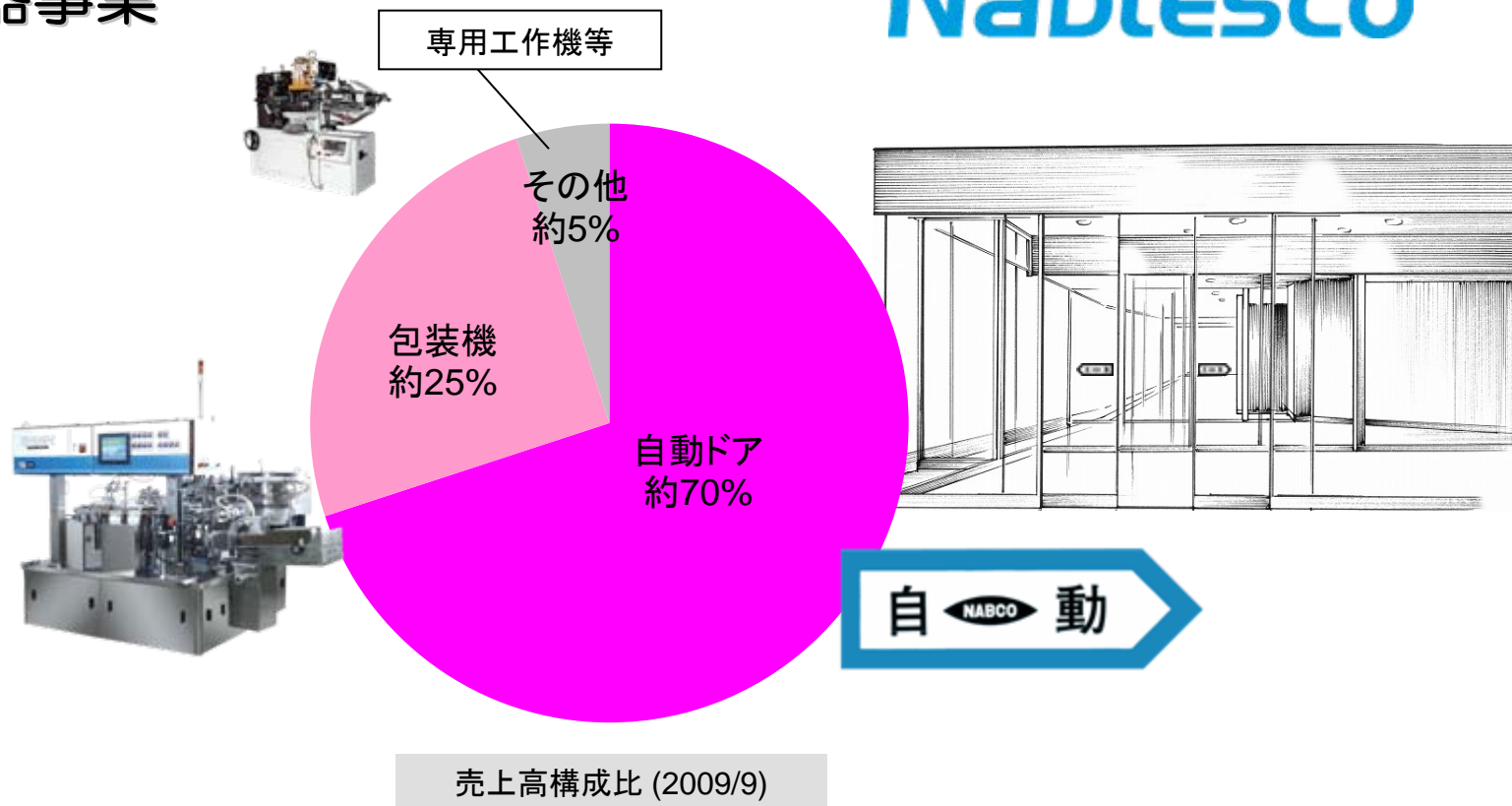
- 油圧機器：建設機械向けは景気刺激策により中国での需要に回復が見られるが、世界的な需要回復の不透明感は拭えず、通期でも減収の見通し。
風力発電機用駆動装置は米国市場の金融収縮による減速により減収。
- 航空機器：防衛需要の増も民間需要の減をカバーしきれず減収。
- 売上高の減、為替影響等により減益。

通期見通し

(単位:百万円)	2009/3	2010/3 (当初予想)	2010/3	増減	率
売上高	51,390	40,000	40,000	-11,390	-22.2%
営業利益	2,614	300	900	-1,714	-65.6%
営業利益率	5.1%	0.8%	2.3%		

産業用機器事業

Nabtesco



主要製品と顧客 (敬称略)

●自動ドア

各種建物用自動ドア: 大手ゼネコン各社、トステム、他

プラットフォームドア: 瀋陽地下鉄 (中)、深セン地下鉄 (中)、MTR (香港)、ソウルメトロ (韓)

●包装機 (東洋自動機)

味の素、ミツカン、エスビー食品、花王、ライオン、Mars (仏)、Dole (米)

第2四半期累計実績

(単位:百万円)	2008/9	2009/9 (当初予想)	2009/9	増減	率
売上高	15,839	13,500	12,867	-2,972	-18.8%
営業利益	972	500	719	-253	-26.0%
営業利益率	6.1%	3.7%	5.6%		

Notes:

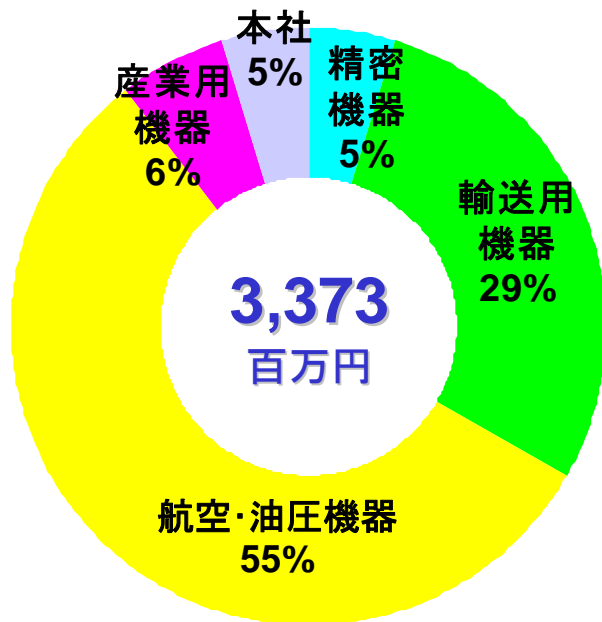
- 自動ドア関連: 国内建築需要の減少が続き、減収。
- 包装機: 国内外ともに食品業界の設備投資意欲が弱く減収。
- 専用工作機: 自動車メーカーの設備投資抑制の影響を受け、減収。
- 各事業の売上減により減益。

通期見通し

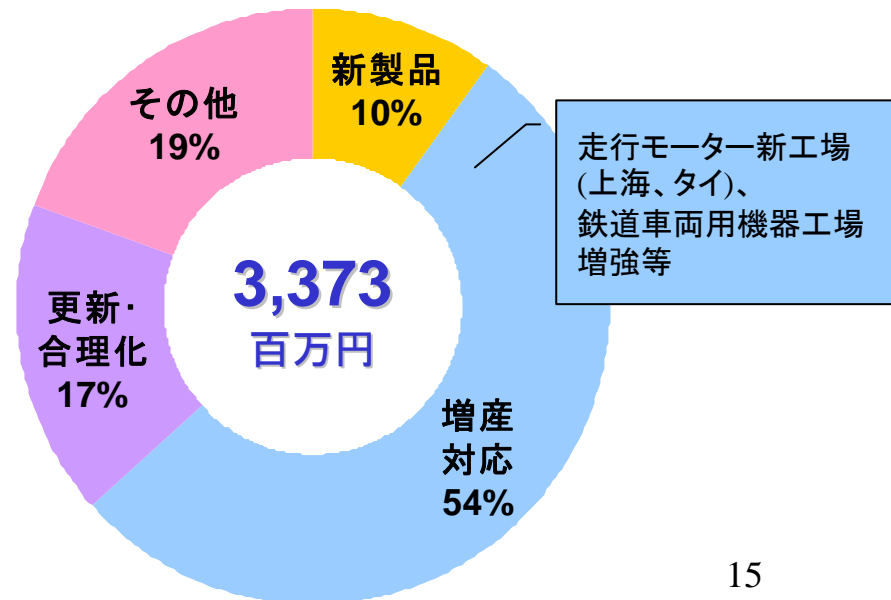
(単位:百万円)	2009/3	2010/3 (当初予想)	2010/3	増減	率
売上高	31,987	28,000	27,000	-4,987	-15.6%
営業利益	2,209	1,400	1,200	-1,009	-45.7%
営業利益率	6.9%	5.0%	4.4%		

(百万円)	2008/9	2009/9	2010/3 見通し
設備投資額	3,948	3,373	5,700
研究開発費	2,081	1,793	3,600
減価償却費	2,647	2,604	5,600

セグメント別設備投資額



目的別設備投資額



(単位:百万円)	2009/3	2009/9	差異
資 産	144,685	140,706	-3,978
(現 預 金 等)	27,422	28,138	717
(売 上 債 権)	35,159	31,598	-3,561
売上債権回転日数	94	104	10
(棚 卸 資 産)	16,493	16,092	-400
棚卸資産回転日数	51	65	14
(有 形 固 定 資 産)	45,206	45,985	778
負 債	62,968	58,526	-4,442
(有 利 子 負 債)	19,160	19,595	435
純 資 産	81,716	82,180	463
(少 数 株 主 持 分)	5,239	5,471	232

Remarks:

売上の減少による

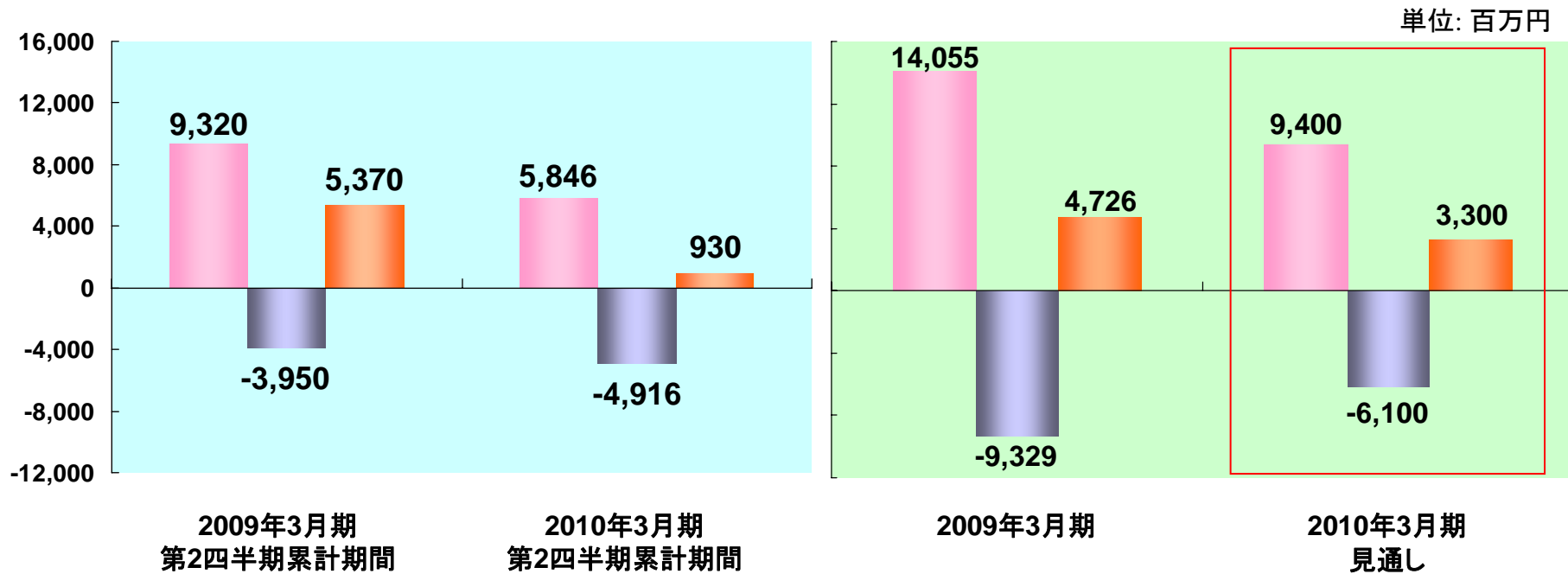
支払手形及び買掛金の減少

※ 自己資本比率: 52.9% 54.5%

連結キャッシュ・フロー



営業キャッシュ・フロー 投資キャッシュ・フロー フリーキャッシュ・フロー



うごかす、とめる。

Nabtesco